

**継続検討品目群(資材)**

提案品目名、品目概要は提案者からの提出資料から抜粋したものです

平成29年度版

統合品目名	提案品目名	品目概要	比較対象品目名	検討結果	
				分類	理由等
木材・プラスチック再生複合材	木材・プラスチック再生複合材(WPCR)を用いた外構・外装製品	建築及び公園土木工事に係るデッキ、ルーバー、ベンチ等の部材として、防腐加工された天然木材が利用されてきたが、近年これに代わって人工木材の利用が増加している。人工木材とは木材・プラスチック複合材(Wood-plastic composite:略称WPC)のごとで、微粉砕した木質材料とプラスチックを主原料として複合したものの総称である。WPCの中でリサイクル材料を主原料の40%以上に使用し再生複合したものを、木材・プラスチック再生複合材(Wood-plastic recycled composite:略称WPCR)という。日本では建設リサイクル法関連の建築解体廃木材、容器包装リサイクル法関連の廃プラスチックのリサイクルを促進し、尚且つ建材として利用する場合の性能を担保するためWPCRをJIS規格(JIS A5741)で規定している。	木材・プラスチック複合材(WPC)	継続検討 E(C)	○本品目については、統合品目「木材・プラスチック再生複合材」に該当するものと判断して検討させて頂きました。 ○本品目については、木材の合法性証明を確認する体制が十分でないため、特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました。 ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。
ペーパーラスラジを用いた土質改良材	FTマッドキラー	製紙工場から排出されるPS灰を再焼成、混合、造粒、粒度調整、乾燥等の処理を施すことで製造した泥土改良材を用いて、軟弱な建設発生土(泥土)を瞬時に改良し、建設工事への転用を可能とする工法である。本工法の特徴は、以下のとおり。1)吸水効果を主体とする改良である。2)養生時間なしに、瞬時に泥土を改良させ、改良土を建設工事に転用できる。3)粘性土、砂質土、腐植土等すべての土質に対応可能である。4)改良土は、中性域であり、周辺の生態系(動、植物)にやさしい改良である。5)改良土は、繰り返し利用できる。6)第4種の改良状態(qc=200KN/m <sup>2</sup> )からそれ以上の強度を発揮させる場合、少ない追加で達成することができる。7)改良に際しては専用機拌装置があるがバックホー操作でも対応できる(セメント系面化と比較して費材ムラが少ない)。H15年度国土交通省テーマ設定技術募集システム「深瀬土砂のリサイクル技術」で選定。H18年度地盤工学会 地盤環境賞受賞(資料No.14)。	セメント系固化材、石灰系固化材、高分子改良剤	継続検討 EQ(C)	○本品目については、統合品目「ペーパーラスラジを用いた土質改良材」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○検討の結果、以下の理由により継続的に検討させていただくこととしました。 ①期待される環境負荷低減効果が十分か、継続的な検討が必要と考えられる。 ・再リサイクル性の確認が必要 ・全国のペーパーラスラジ灰の性質が多岐に渡るため、ペーパーラスラジ灰全般において使用段階における有害物質が長期的に溶出しないことの確認が必要。 ②JIS-JAS等の公的基準がないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられる。 ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。
コンクリート用再生骨材L	コンクリート用再生骨材L	コンクリート用再生骨材Lは、コンクリート構造物を解体したコンクリート塊を破砕などの処理を行い製造したものである。コンクリート塊にはレディミクストコンクリートの戻りコンを硬化させた塊を破砕して造ったものも含む。但し、フレッシュ時に水を加えたもの、運搬車から排出後1~3日で砂利状に砕いたものは除く。	天然骨材(川砂、陸砂、海砂、川砂利、陸砂利、砕石、砕砂)	継続検討 S(C)	○本品目については、統合品目「コンクリート用再生骨材L」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○検討の結果、以下の理由により継続的に検討させていただくこととしました。 ①供給地域及び使用範囲が限定されているため、今後特定調達品目に指定することにより本品目の普及を図ることができるか、継続的な検討が必要と考えられるため。 ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。
コンクリート用再生骨材M	コンクリート用再生骨材M	コンクリート用再生骨材Mは、コンクリート構造物を解体したコンクリート塊(原コンクリート)を破砕、磨砕、分級などの処理を行い製造したものである。コンクリート塊にはレディミクストコンクリートの戻りコンを硬化させた塊を破砕して造ったものも含む。但し、フレッシュ時に水を加えたもの、運搬車から排出後1~3日で砂利状に砕いたものは除く。	天然骨材	継続検討 S(C)	○本品目については、統合品目「コンクリート用再生骨材M」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○検討の結果、以下の理由により継続的に検討させていただくこととしました。 ①供給地域及び使用範囲が限定されているため、今後特定調達品目に指定することにより本品目の普及を図ることができるか、継続的な検討が必要と考えられるため。 ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。
コンクリート用再生骨材H	コンクリート用再生骨材H	コンクリート用再生骨材Hは、コンクリート構造物の解体などによって発生したコンクリート塊(原コンクリート)に対し、破砕・磨砕・分級等の高度な処理を行って製造したコンクリート用再生骨材。コンクリート塊には、構造物の解体によって発生したものを以外に、コンクリート製品やレディミクストコンクリートの戻りコンクリートを硬化させたものなどがある。	天然骨材	継続検討 S(C)	○本品目については、統合品目「コンクリート用再生骨材H」に該当するものと判断して検討させていただきました。 ○検討の結果、以下の理由により継続的に検討させていただくこととしました。 ①供給地域及び使用範囲が限定されているため、今後特定調達品目に指定することにより本品目の普及を図ることができるか、継続的な検討が必要と考えられるため。 ○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります。